



海風の国

2024

July

佐世保観光マーケティングレポート

SASEBO TOURISM MARKETING REPORT

2024年7月号

公益財団法人 佐世保観光コンベンション協会



# データに基づく 観光マーケティング ×ブランディングを目指して

2023年5月のコロナ5類移行以来、インバウンドを含む観光需要は急速に回復しており、佐世保市を訪れる訪問者数もコロナ前の水準に近づこうとしています。

こうした中、佐世保市が”旅先として選ばれる地域”となるためには、これまで以上に戦略的な観光地域づくりを官民一体で進めていく必要があります。

私たち佐世保観光コンベンション協会では、そのキーワードとして「データに基づく観光マーケティング×ブランディング」を進めて参りたいと考えています。

携帯電話のGPSによる移動データや検索データ、宿泊予約データ、SNSデータ等の様々なビッグデータを駆使し、本市を取り巻く観光の現状と課題をリアルタイムで分析し、各種の事業を展開します。

このレポートはこうしたビッグデータやそれに基づく分析結果を観光関連事業者等の皆さまへお届けするために作成するものです。私たちは毎月、本レポートとその解説動画を皆様にお届けし、今後は各種セミナーなども実施して参ります。是非、皆さんもデータに関心を持っていただき、私たちと一緒にデータに基づく観光地域づくりを進めていければ幸いです。

※本データは携帯電話アプリの位置情報や検索行動などを基にした推計値です。佐世保市が発表する観光統計とは異なります。



海風の国



佐世保市では、例年最も観光客が少ない傾向にある6月であるが、訪問者・関心度指数とも前年同月を下回る。

長崎県、福岡県からの訪問者は「まん延防止等重点措置」がとられた2022年2月以来最低を記録。

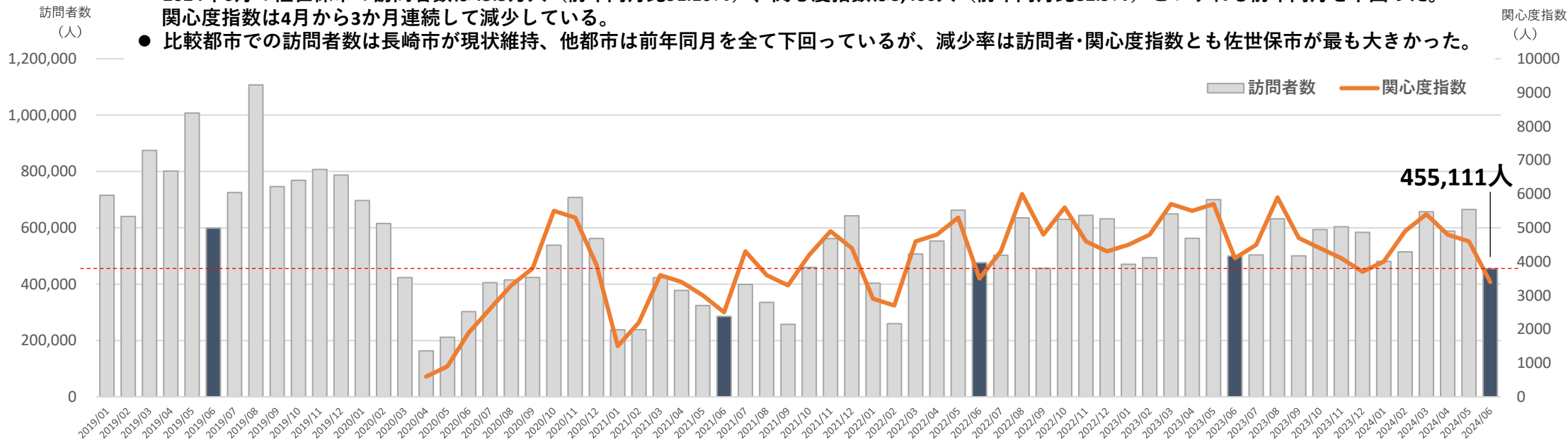
- 
- 2024年6月の佐世保市の訪問者数は45.5万人（前年同月比91.10%）、関心度指数は3,400人（前年同月比82.9%）といずれも前年同月を下回った。関心度指数は4月から3か月連続して減少している。
  - 都道府県別でも前年同月を下回る都市が多く見られたが、中でも東京都と福岡県からの来訪者は、新型コロナウイルス感染症において「まん延防止等重点措置」がとられた最後の期間である2022年2月に次ぐ少なさであった。

「SASEBO JAM FESTIVAL」に高い関心。長崎県だけでなく大阪や東京などの大都市圏からの関心も高い。但し、来場者アンケート調査によると、来場者の93.1%が長崎県内からの来訪者であった。いかに「関心」⇒「訪問」へつなげることができるかが重要。

- 
- 6月15日～16日に開催された「SASEBO JAM FESTIVAL」は市内外からの多くの人で賑わいを見せたが、関心度指数も月間ランキングで3位となった。
  - 関心度指数を都道府県別でみると長崎県がトップであったが、2番目以降は大阪府、東京都、愛知県、福岡県の順と大都市圏の関心も高い。6月は年間を通じて観光客が最も少ない傾向にあるが、「SASEBO JAM FESTIVAL」のような本市の独自のイベント開催は、閑散期の集客や地域ブランディングに繋がる可能性が示唆されるため、「関心」⇒「訪問」へつながない要因の把握と、「関心」⇒「訪問」への仕掛けづくりが重要。

# 2024年6月 訪問者数・関心度指数サマリー

- 2024年6月の佐世保市の訪問者数は45.5万人（前年同月比91.10%）、関心度指数は3,400人（前年同月比82.9%）といずれも前年同月を下回った。関心度指数は4月から3か月連続して減少している。
- 比較都市での訪問者数は長崎市が現状維持、他都市は前年同月を全て下回っているが、減少率は訪問者・関心度指数とも佐世保市が最も大きかった。



## 佐世保市：訪問客数・関心度指数

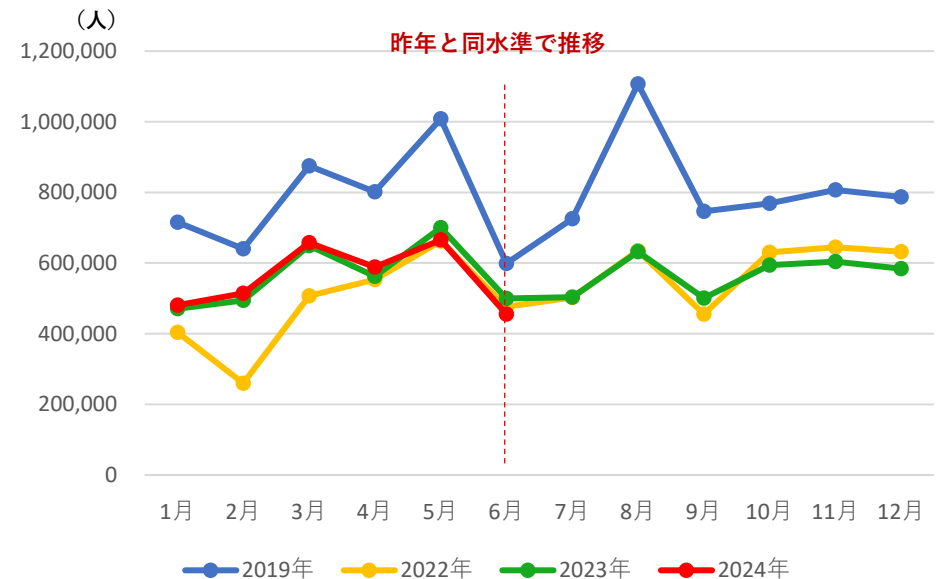
	訪問客数	関心度指数※
今月	455,111人	3,400人
前月比	68.4% ↓	73.9% ↓
前年同月比	91.1% ↓	82.9% ↓
コロナ前比	76.0% ↓	—

## (比較都市：訪問者数・関心度指数)

	佐世保市	長崎市	函館市	宮崎市
訪問者数	455,111人	662,182人	626,935	348,749
(前年同月比)	91.1% ↓	100.5% ↑	93.9% ↓	93.4% ↓
関心度指数	3,400人	20,900人	23,100人	8,900人
(前年同月比)	82.9% ↓	88.6% ↓	129.8% ↑	85.6% ↓

※関心度指数は、日本全体でどれくらいの人があるキーワードを検索しているかを表す指標。ヤフーの検索データと政府統計や検索シェア比を使って推計値として算出。本レポートでは、検索キーワード「佐世保市」の観光関連の共起ワードで最多の「佐世保\_観光」とし完全一致のみをカウントした。実際は「佐世保観光」、「佐世保\_観光\_〇〇」、「佐世保旅行」など検索ワードは様々であるが、定点観測ワードとして採用した。

## 佐世保市月別訪問者数

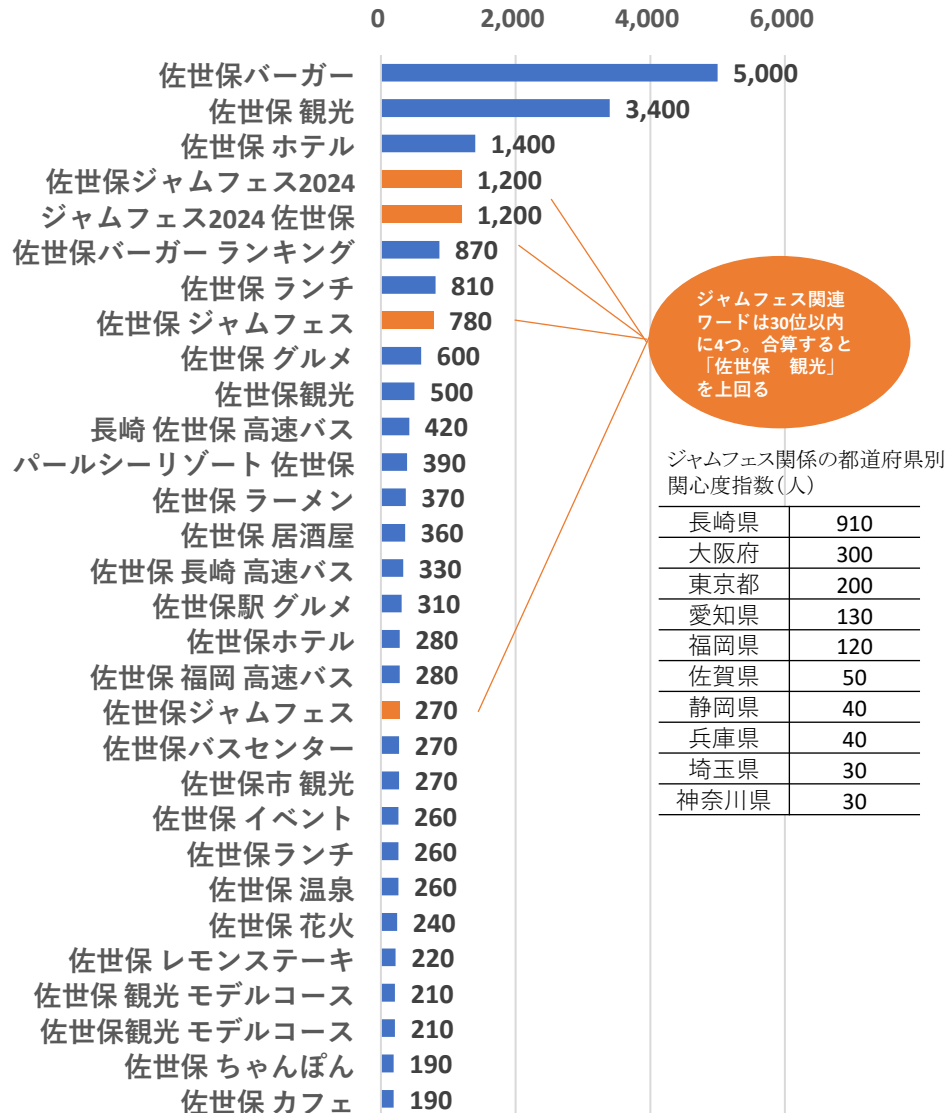


資料) ヤフー・データソリューションDS.INSIGHT / おでかけウォッチャーデータを基に作成

# 2024年6月「佐世保」関連キーワード 関心度指数ランキング

- 2024年6月の佐世保関連キーワードの関心度指数は「佐世保バーガー」が最も多く、以下「佐世保 観光」、「佐世保 ホテル」が続くが、6月15日～16日に開催された「佐世保ジャムフェス2024」が4位にランクインした。ジャムフェス関連の検索は30位以内に4ワードがランクインしており、合算すると「佐世保観光」を上回る結果となった。
- 先月からの増加率でもジャムフェス関連が1位、2位となった。また3位には「佐世保 花火」が入るなど夏シーズン到来を予想する検索行動が見られた。

【「佐世保」関連キーワード関心度指数ランキングベスト30（人）】



<参考> その他佐世保市内施設の関心度指数

- ・ハウステンボス 75,600人 (5月：70,000人)
- ・九十九島 3,500人 (5月：4,200人)

【前月からの増加率ランキング】

1位	佐世保ジャムフェス2024
2位	ジャムフェス2024 佐世保
3位	佐世保 花火
4位	佐世保 ジャムフェス
5位	佐世保 ホテル
6位	佐世保 居酒屋
7位	佐世保 長崎 高速バス
8位	佐世保 ランチ
9位	佐世保 観光 モデルコース
10位	佐世保 ラーメン

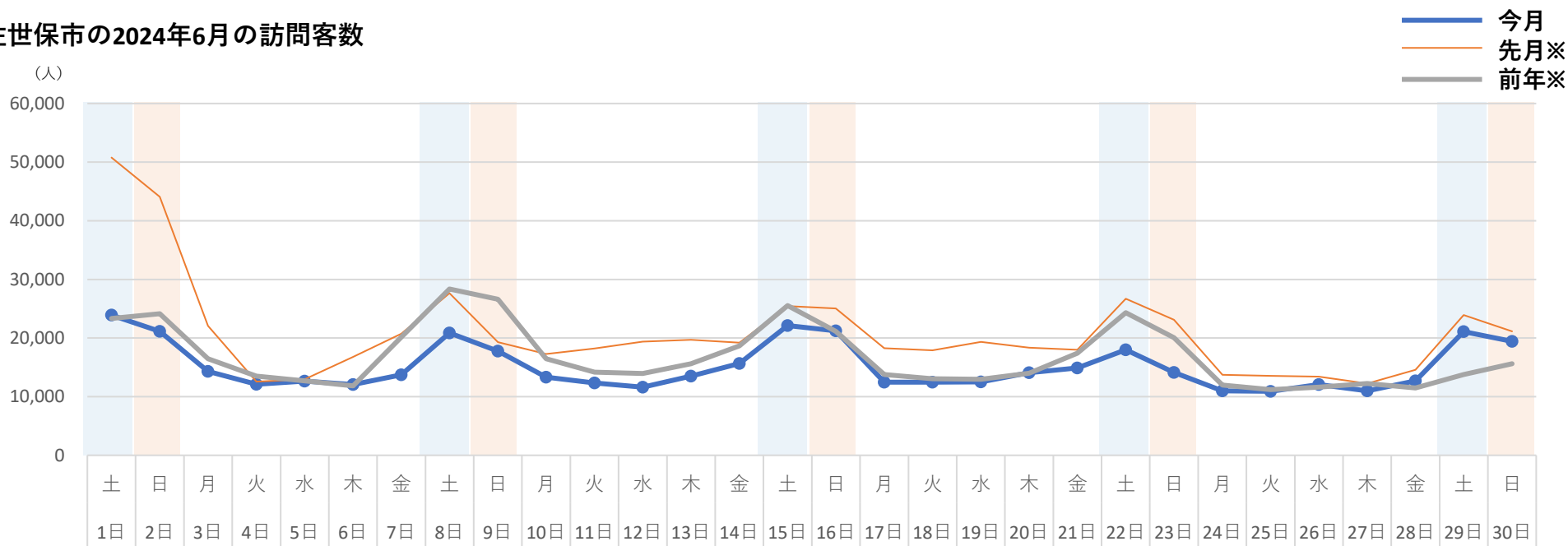
増加率でもジャムフェスが1位、2位を独占

※関心度指数  
日本全体でどれくらいの人があるキーワードを検索しているかを表す指標。ヤフーの検索データと政府統計や検索シェア比を使って推計値として算出

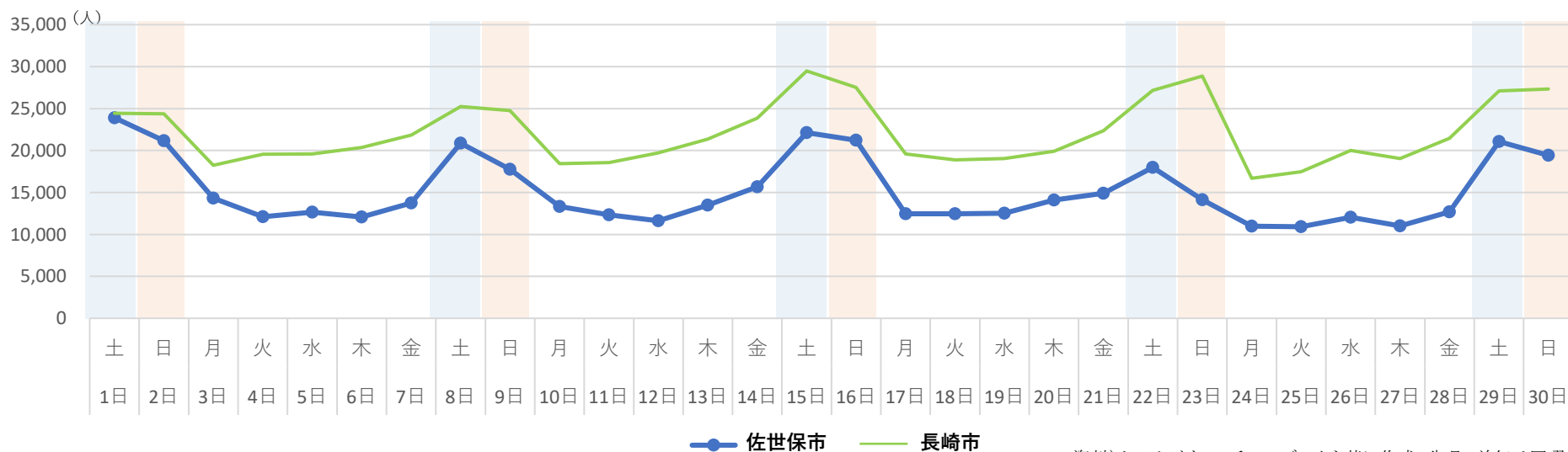
# 2024年6月デイリー訪問者数

- 6月のデイリー訪問者数をみると、各週で土曜日と日曜日の来訪が多かったが、その他特筆されるような傾向は見られなかった。
- 長崎市と比較すると6月1日～2日の土日はほぼ差がなかったものの3日以降は全ての日で下回り、平均では1日あたり7千人程度少なくなった。

## 佐世保市の2024年6月の訪問客数



## (参考) 佐世保市と長崎市のデイリー比較



資料) おでかけウォッチャーデータを基に作成。先月、前年は同曜日とした。

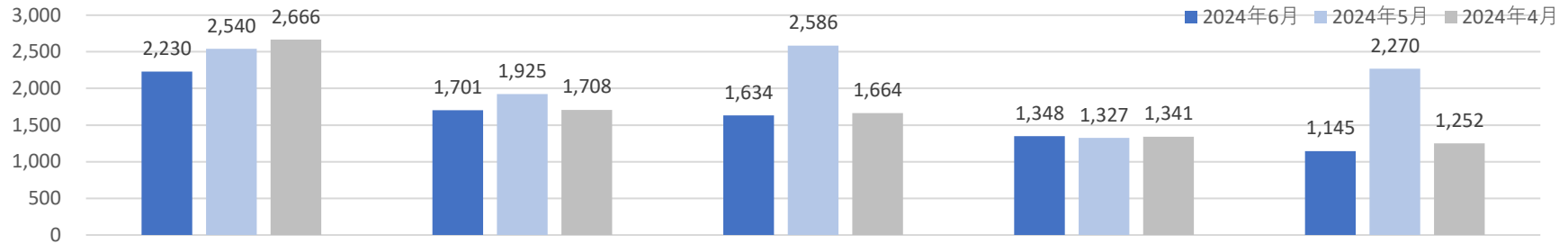
# 2024年6月佐世保関連キーワードSNS投稿数



2024年6月投稿数 (件)

「X (旧Twitter) / Instagram / Facebookページ / ブログ / Q&Aサイト / YouTube / TikTok / 掲示板 / ニュース」投稿数の合計

1日あたり投稿数 (件)



	佐世保「写真」	佐世保「観光」	佐世保「グルメ」	佐世保「ランチ」	佐世保「旅行」
Twitter	19.0	14.0	5.2	7.4	8.0
Twitter (RT無し)	12.3	11.1	4.1	6.7	7.4
Instagram	43.3	34.1	45.4	34.3	25.1
Facebookページ	0.3	0.7	0.1	0.0	0.2
ブログ	2.6	1.6	1.3	1.5	1.8
Q&Aサイト	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1
YouTube	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
TikTok	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1
掲示板	0.2	0.3	0.1	0.0	0.1
ニュース	6.4	3.8	0.6	0.3	1.4
すべて	71.9	54.9	52.7	43.5	36.9

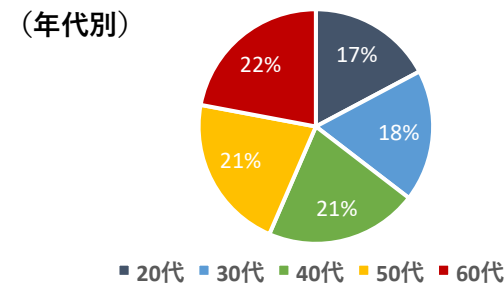
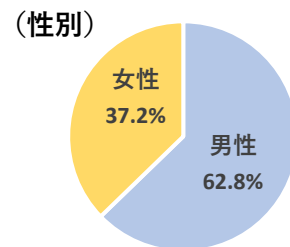
## Instagram ハッシュタグ ランキング

該当キーワードと同時に発言されているハッシュタグを表示しています

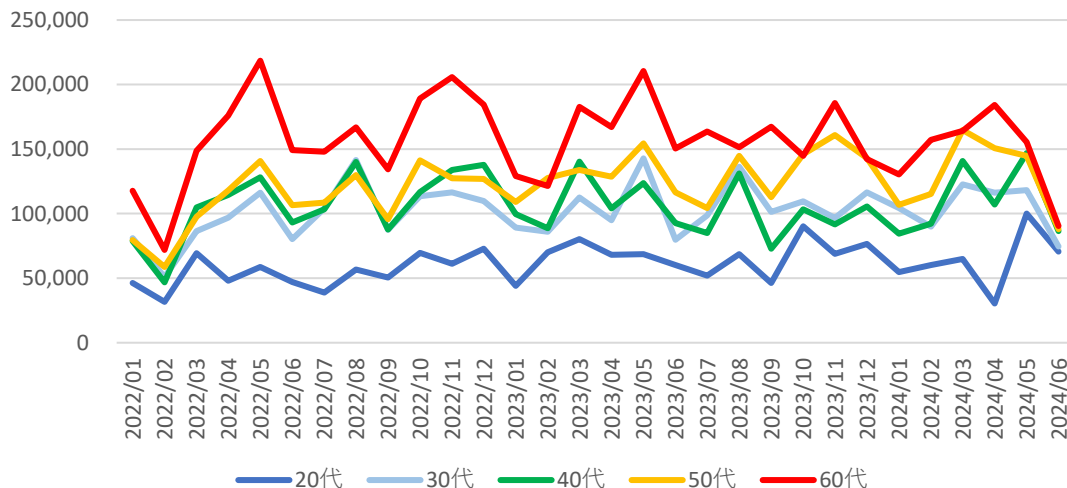
1位	#佐世保	687回	#佐世保	526回	#佐世保	651回	#佐世保	574回	#佐世保	429回
2位	#長崎	353回	#長崎観光	360回	#佐世保グルメ	585回	#佐世保ランチ	435回	#長崎	328回
3位	#ハウステンボス	197回	#佐世保観光	347回	#長崎	301回	#佐世保グルメ	329回	#ハウステンボス	319回
4位	#佐世保市	145回	#長崎	294回	#長崎グルメ	290回	#長崎	250回	#長崎旅行	267回
5位	#長崎県	141回	#ハウステンボス	258回	#佐世保ランチ	258回	#ランチ	234回	#長崎観光	232回
6位	#写真好きな人と繋がりたい	122回	#sasebo	193回	#sasebo	183回	#長崎グルメ	133回	#nagasaki	141回
7位	#Sasebo	116回	#長崎旅行	178回	#ランチ	133回	#sasebo	116回	#sasebo	136回
8位	#huizenbosch	82回	#nagasaki	172回	#佐世保観光	130回	#佐世保ディナー	114回	#旅行	134回
9位	#佐世保カメラマン	78回	#佐世保グルメ	165回	#nagasaki	123回	#長崎ランチ	109回	#佐世保観光	133回
10位	#佐賀	76回	#佐世保市	112回	#佐世保カフェ	106回	#佐賀グルメ	103回	#九州旅行	131回

# 2024年6月 年代別サマリー

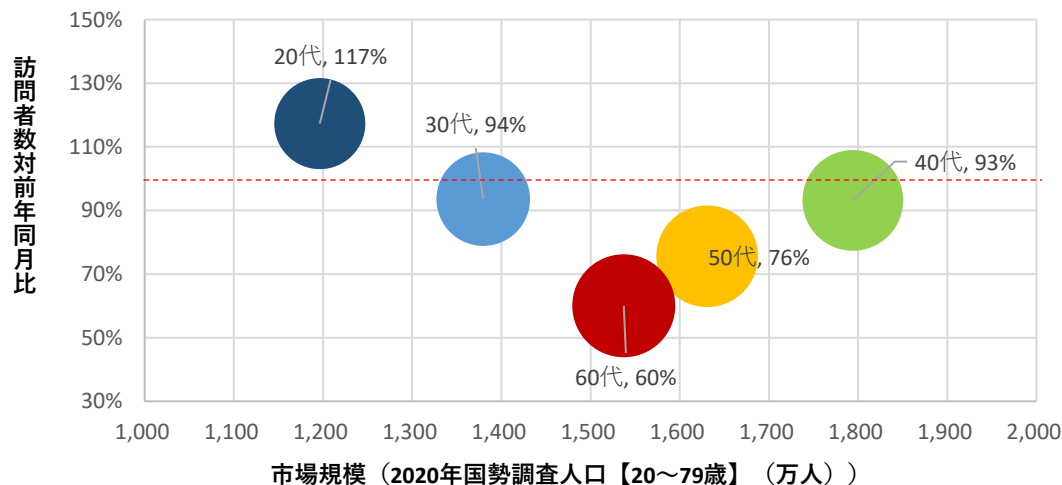
- 2024年6月の年代別訪問者数をみると、60代が9.0万人で最も多く全体の22%を占めた。次いで50代と40代が8万人台が続いており、30代、20代の順となった。
- 先月大きく増加した20代は5月からは減少したものの、前年同月比では117%と僅かに増加した。一方で50代、60代は前年同月を大きく下回っており、夏場に向けた対策が必要であると考えられる。



年代別訪問者数推移 (人)



市場規模×訪問者数増加率 (対前年同月比) ※円の大きさは6月訪問者数



2024年6月の年代別訪問者数・関心度指数

	訪問者数 (人)		男女比		前年同月比	関心度指数 (人) 「※佐世保 観光」		前年同月比
	訪問者数	人口比※	女性	男性		関心度指数	関心度指数	
20代	70,637	0.59%	39%	61%	117% ↑	20代(検索) 310	65% ↓	
30代	74,614	0.54%	42%	58%	94% ↓	30代(検索) 410	65% ↓	
40代	86,405	0.48%	26%	74%	93% ↓	40代(検索) 700	83% ↓	
50代	88,010	0.54%	41%	59%	76% ↓	50代(検索) 840	93% ↓	
60代	90,384	0.59%	39%	61%	60% ↓	60代(検索) 670	85% ↓	

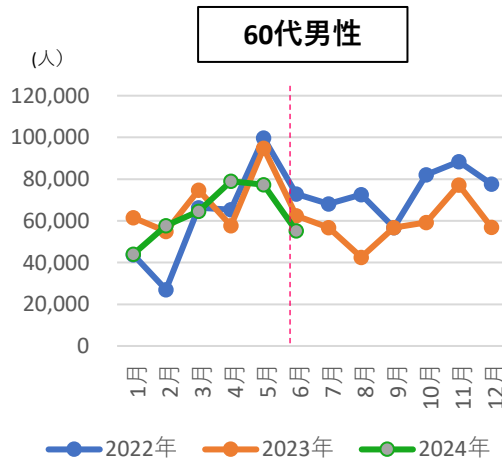
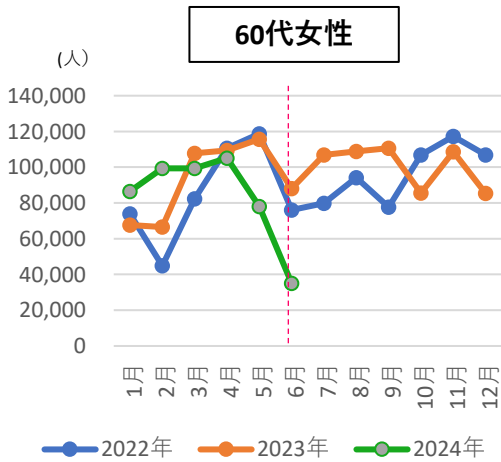
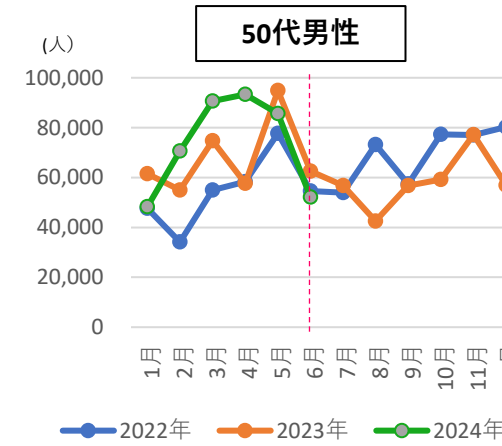
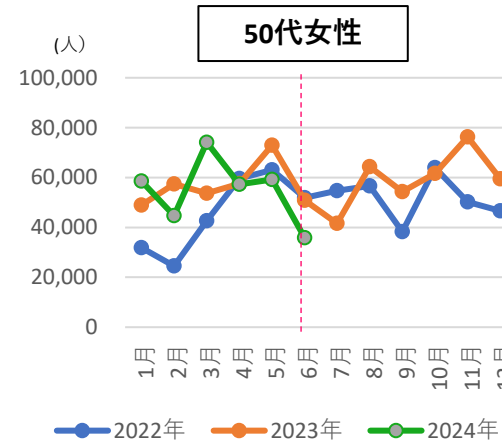
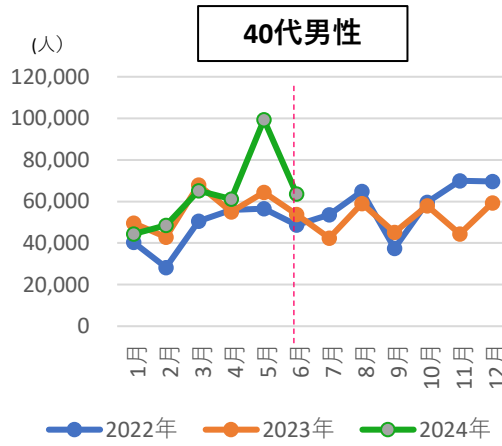
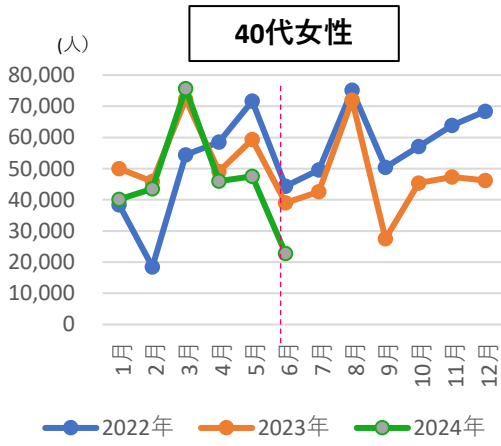
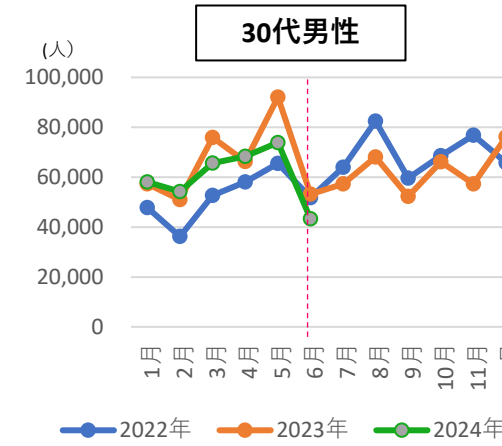
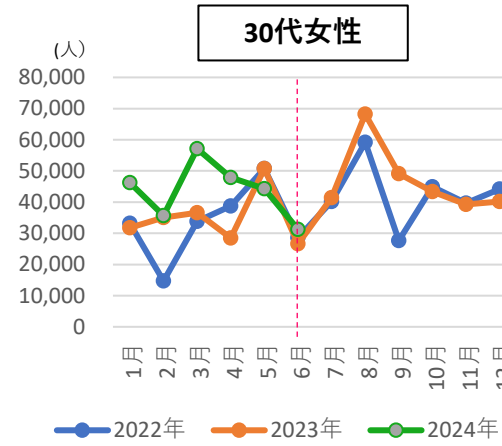
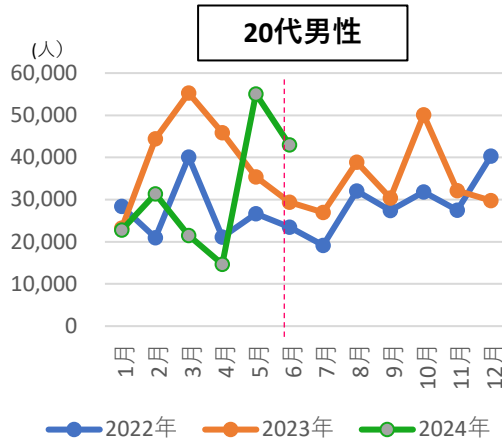
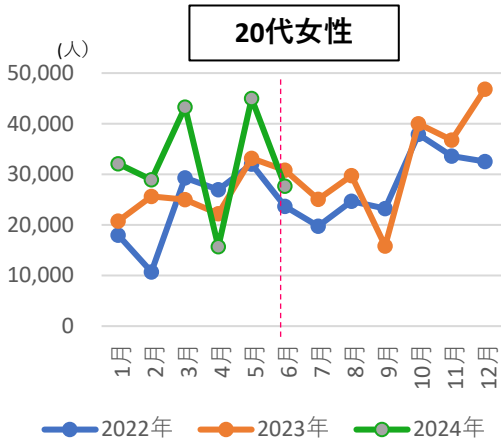
※人口比は2020年国勢調査の年代別人口に対する割合

資料) ヤフー・データソリューションDS.INSIGHT / おでかけウォッチャーデータを基に作成



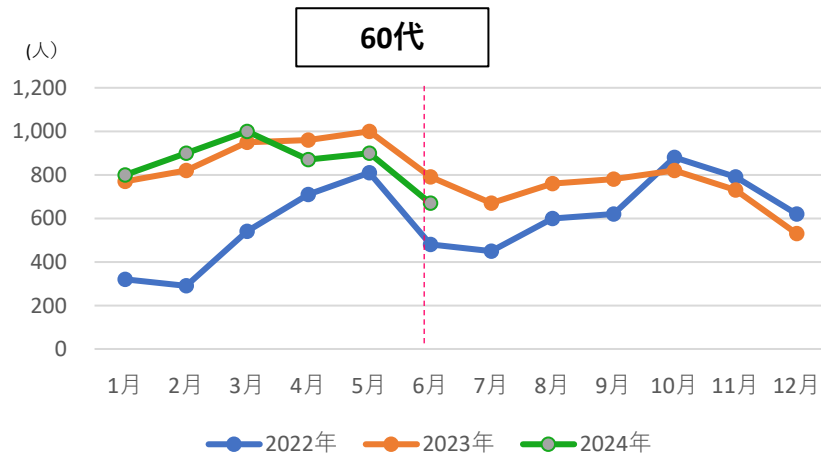
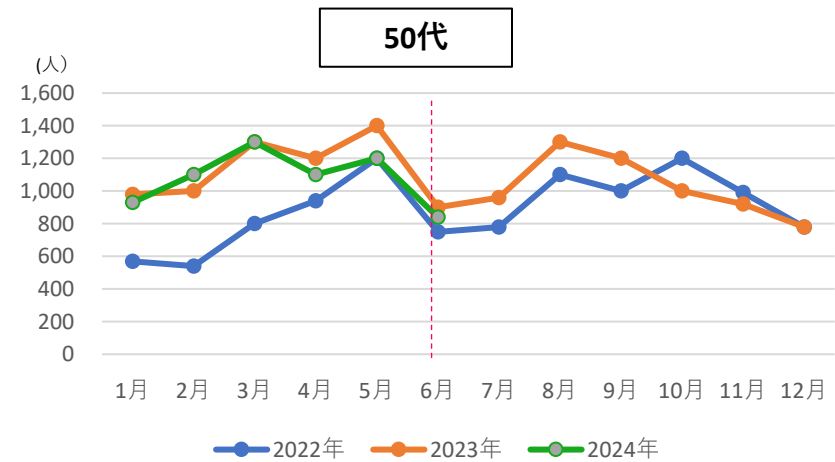
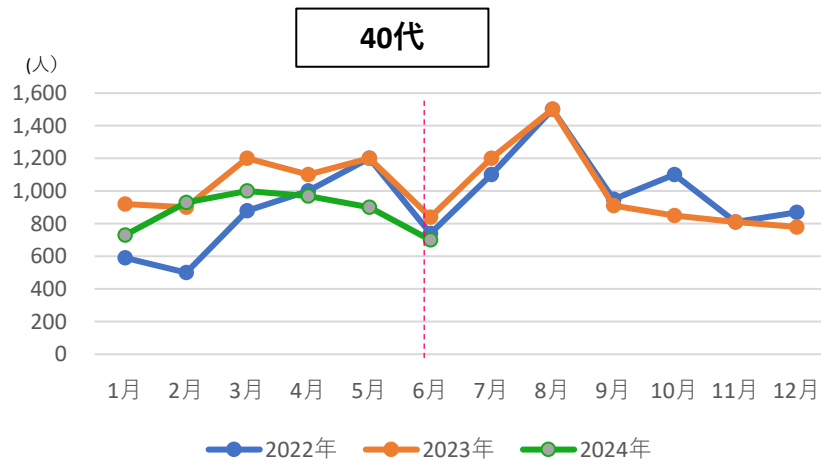
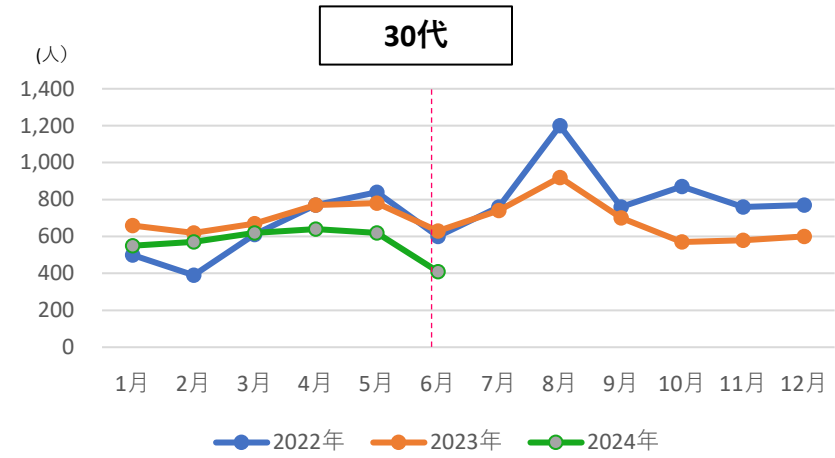
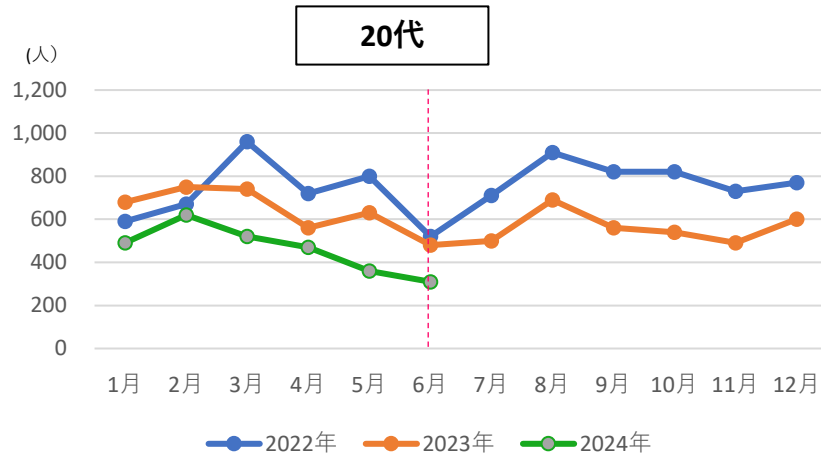
# 性・年代別訪問者数 対前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



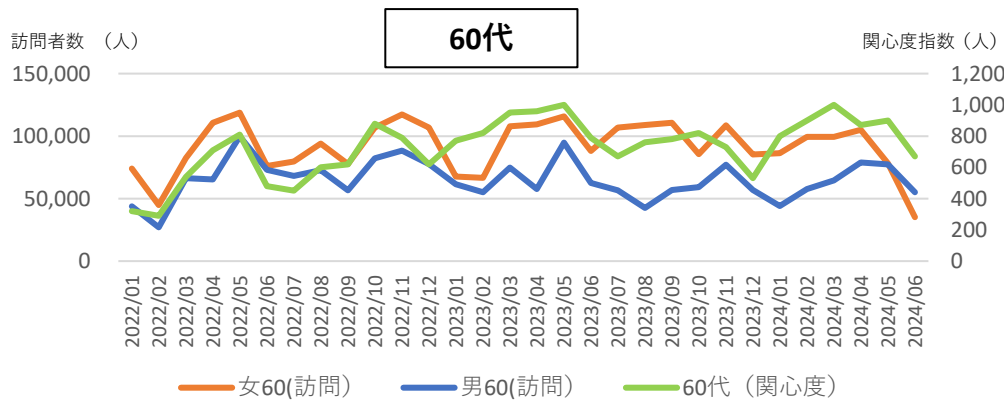
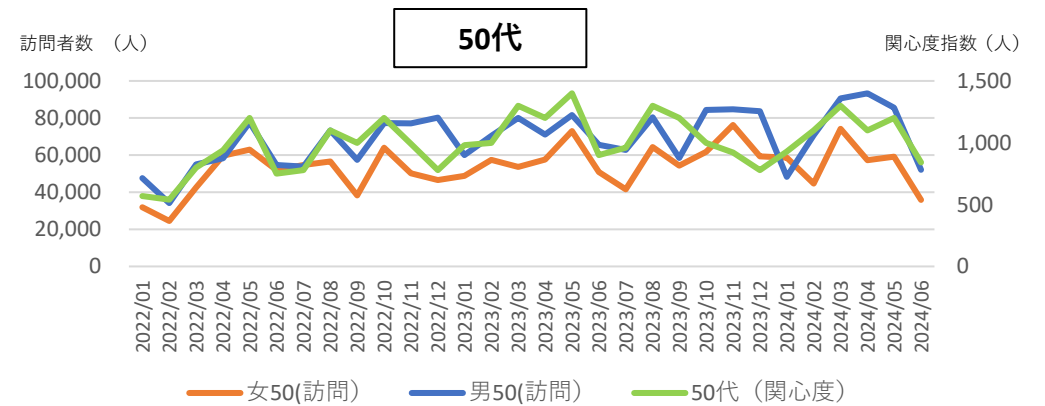
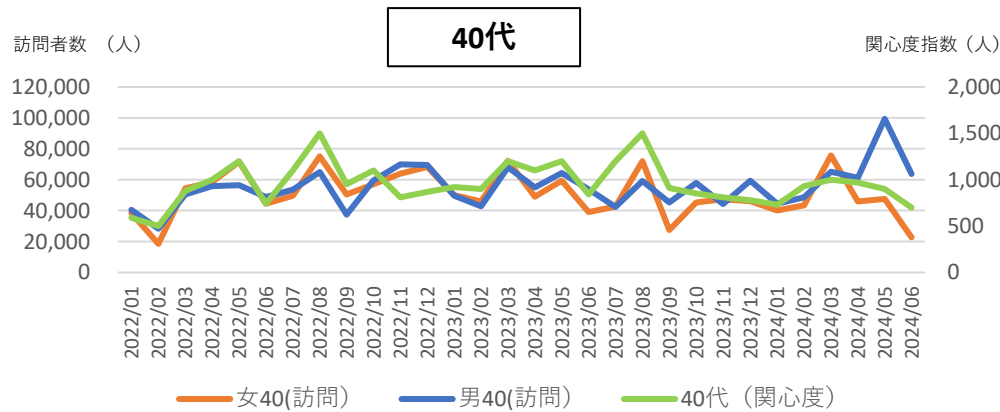
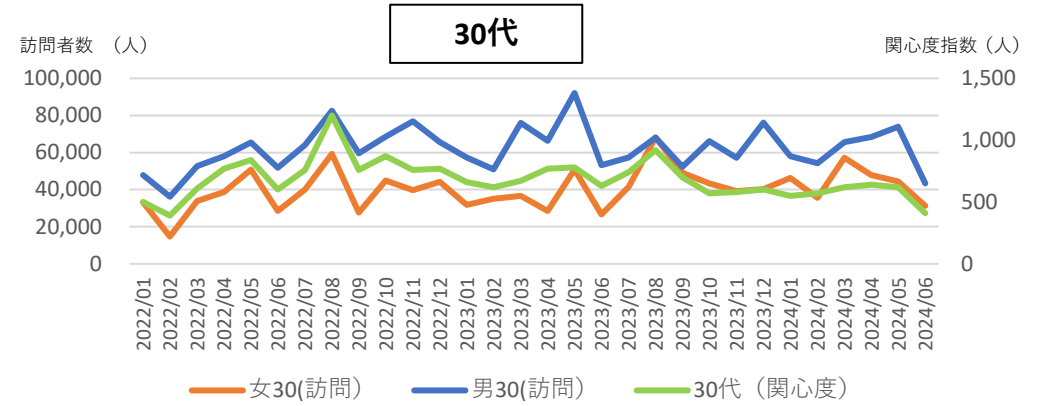
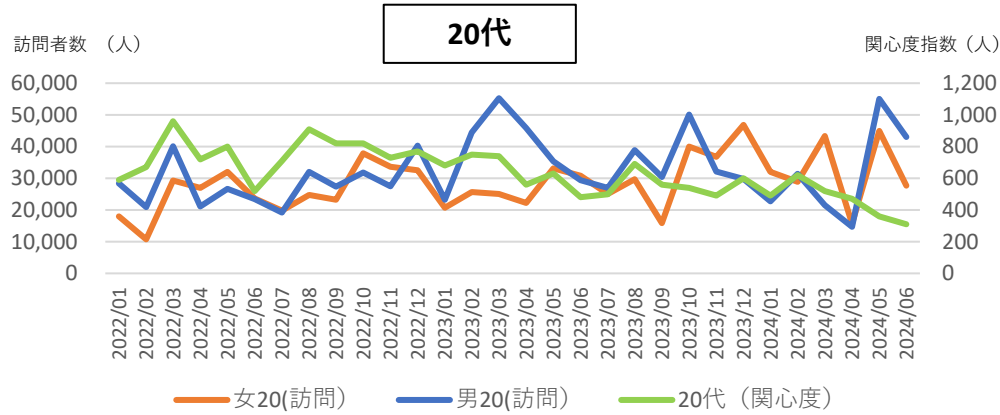
# 年代別関心度指数 前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



# 性・年代別 訪問者数・関心度相関関係

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



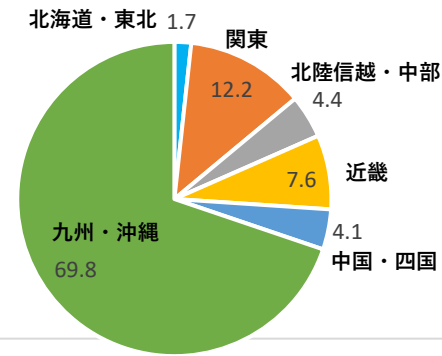


# 2024年6月 ブロック別・都道府県別サマリー

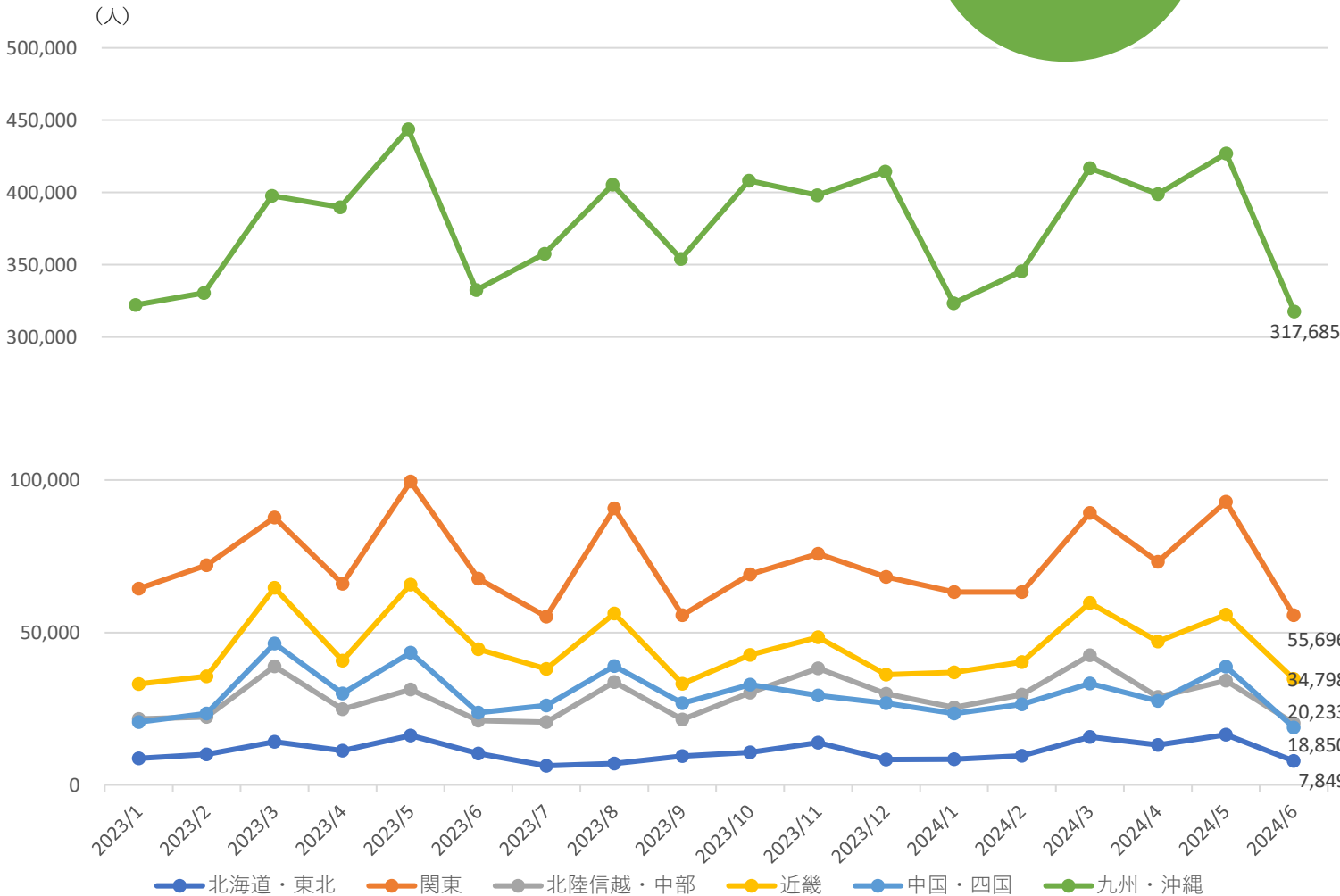
## 2024年6月都道府県ランキング

- 2024年6月の全国6ブロック別の訪問者数をみると、九州・沖縄が31.8万人で最も多く全体の69.8%を占めている。続いて関東の5.6万人（12.2%）、近畿の3.5万人（7.6%）となった。
- 都道府県別では長崎県が13.5万人で最も多かったが、上位13位までは全て前年同月を下回る結果となった。

2024年6月ブロック別構成比 (%)



ブロック別別訪問者数



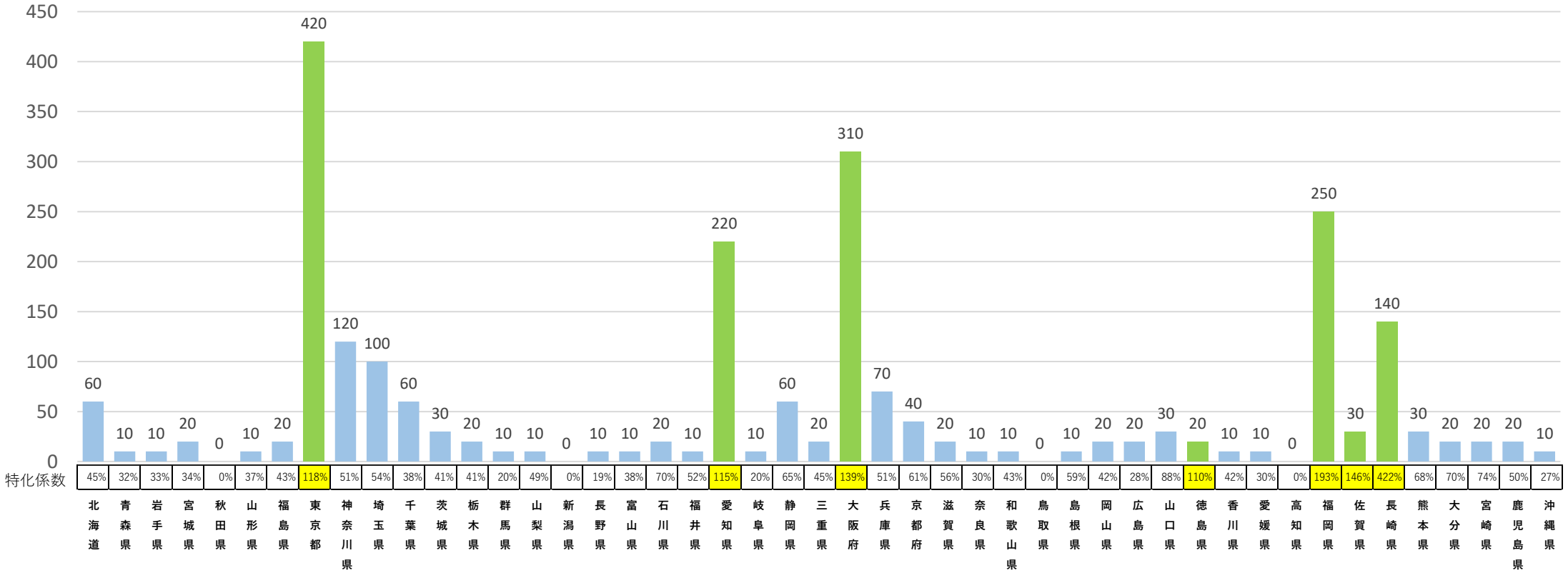
順位	都道府県	訪問者数	割合	前年同月比	前月比
1位	長崎県	134,950	29.7%	98.7%	87%
2位	福岡県	115,675	25.4%	91.9%	71%
3位	佐賀県	32,817	7.2%	92.3%	72%
4位	神奈川県	20,947	4.6%	91.4%	72%
5位	熊本県	15,624	3.4%	89.0%	55%
6位	東京都	14,565	3.2%	70.9%	54%
7位	大阪府	14,126	3.1%	69.7%	51%
8位	兵庫県	9,912	2.2%	88.8%	65%
9位	愛知県	9,776	2.1%	99.9%	51%
10位	埼玉県	7,508	1.6%	71.3%	50%
11位	京都府	6,924	1.5%	84.1%	109%
12位	千葉県	6,646	1.5%	86.3%	48%
13位	広島県	6,037	1.3%	64.6%	42%
14位	大分県	5,935	1.3%	128.5%	70%
15位	鹿児島県	5,724	1.3%	90.7%	47%
16位	山口県	4,796	1.1%	66.2%	58%
17位	宮崎県	3,482	0.8%	107.9%	45%
18位	沖縄県	3,478	0.8%	136.9%	48%
19位	北海道	3,470	0.8%	84.3%	51%
20位	岡山県	3,438	0.8%	102.2%	53%
21位	茨城県	2,962	0.7%	138.7%	69%
22位	静岡県	2,610	0.6%	78.5%	67%
23位	岐阜県	2,410	0.5%	223.8%	65%
24位	奈良県	1,825	0.4%	107.2%	61%
25位	長野県	1,624	0.4%	112.2%	85%
26位	福島県	1,584	0.3%	88.4%	85%
27位	三重県	1,304	0.3%	79.9%	63%
28位	石川県	1,287	0.3%	113.6%	187%
29位	愛媛県	1,267	0.3%	94.4%	31%
30位	栃木県	1,176	0.3%	66.1%	100%
31位	山梨県	1,149	0.3%	209.7%	71%
32位	青森県	1,104	0.2%	148.0%	58%
33位	滋賀県	1,068	0.2%	46.6%	41%
34位	香川県	1,027	0.2%	420.9%	54%
35位	和歌山県	943	0.2%	112.4%	79%
36位	宮城県	885	0.2%	46.0%	25%
37位	島根県	810	0.2%	286.2%	100%
38位	群馬県	743	0.2%	50.4%	58%
39位	高知県	686	0.2%	215.0%	40%
40位	富山県	575	0.1%	290.4%	30%
41位	鳥取県	556	0.1%	55.5%	122%
42位	新潟県	482	0.1%	32.4%	236%
43位	秋田県	436	0.1%	88.4%	64%
44位	山形県	300	0.1%	69.0%	26%
45位	徳島県	233	0.1%	40.5%	29%
46位	福井県	165	0.0%	16.7%	20%
47位	岩手県	70	0.0%	8.8%	14%

資料) おでかけウォッチャーデータを基に作成

# 2024年6月 都道府県別関心度指数・特化係数（対人口比）

※特化係数は関心度指数割合／都道府県別人口割合より算定。  
（100%以上であれば人口割合に対し関心度が高いことを示す）

関心度指数（人）

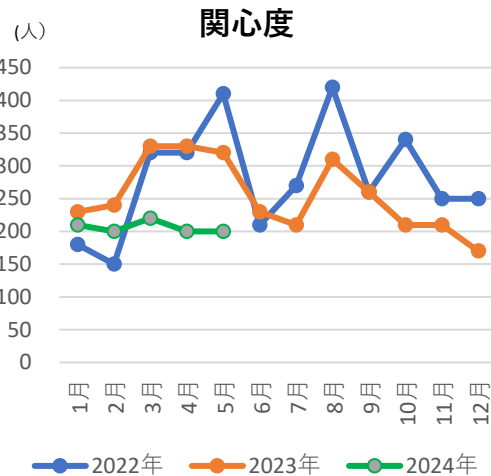
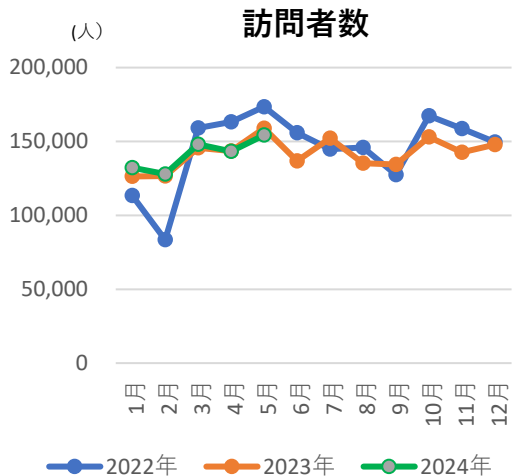


■ 関心度指数（特化係数100%未満）  
■ 関心度指数（特化係数100%以上）

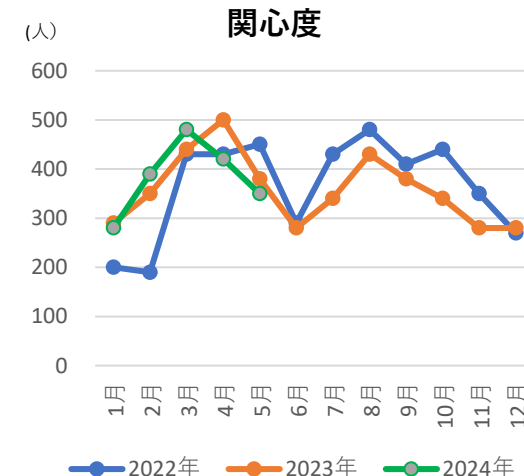
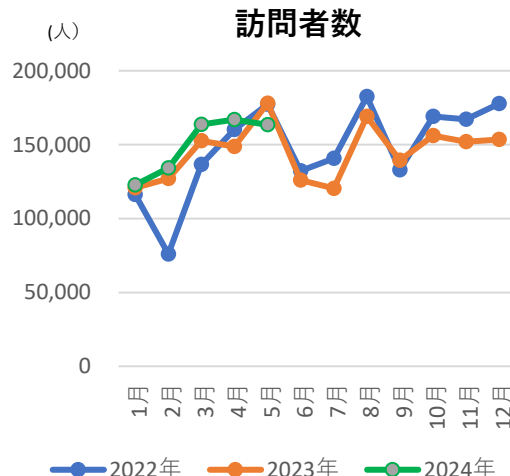
# 都市別訪問者数・関心度指数 前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が一部異なります。

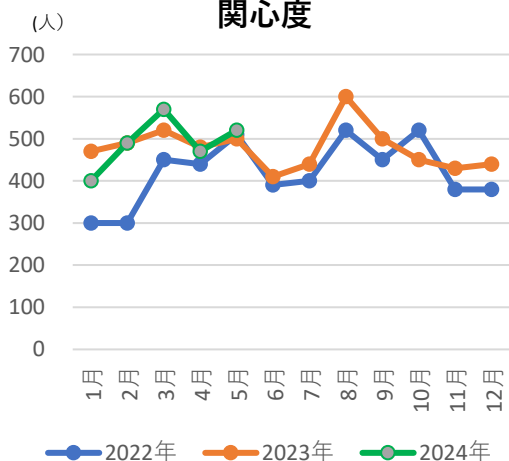
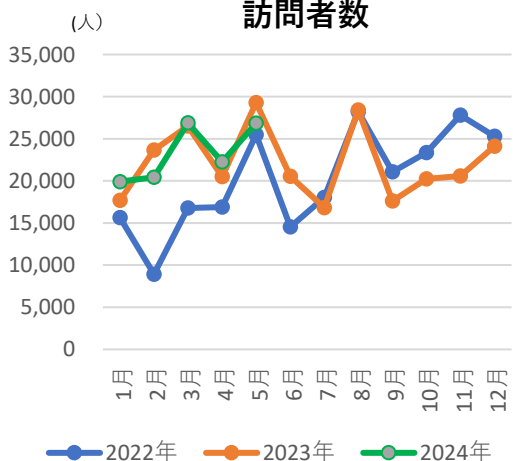
## from長崎県



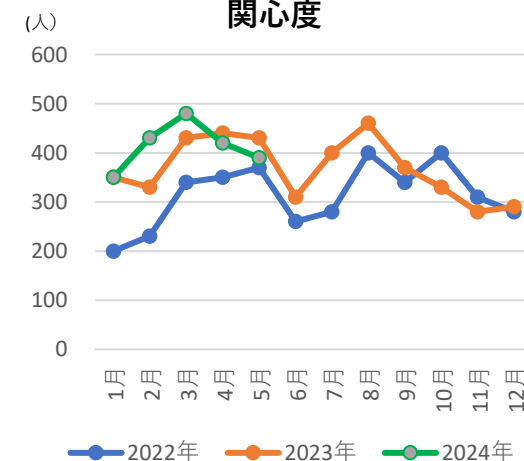
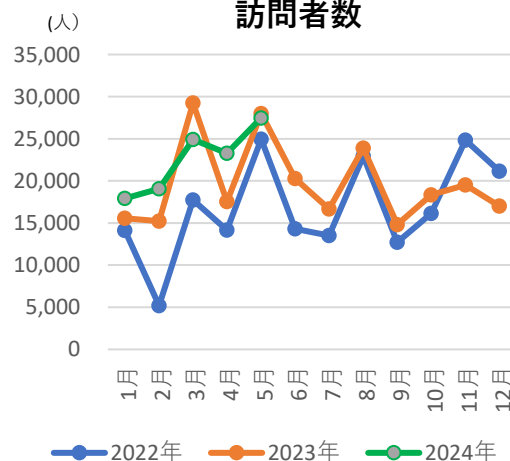
## from福岡県



## from東京都



## from大阪府

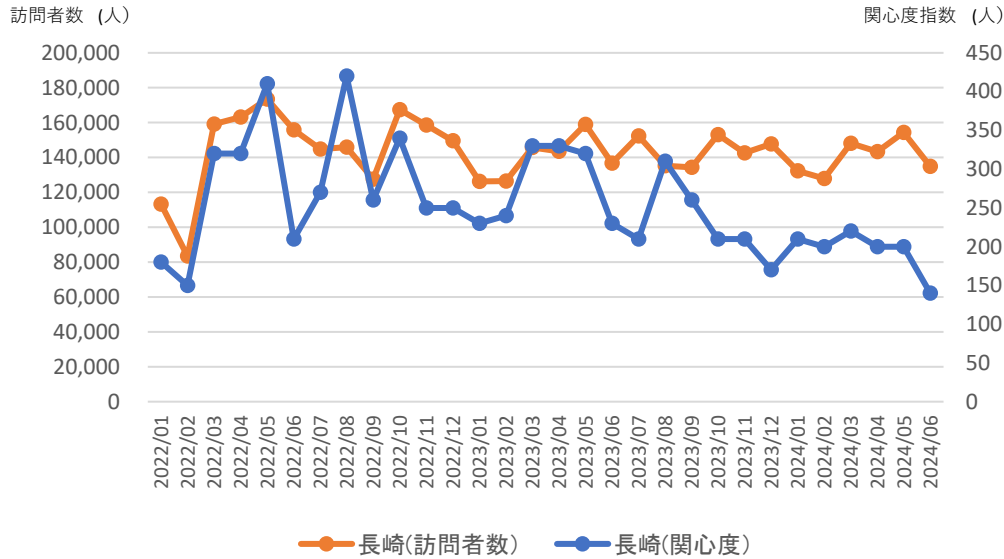




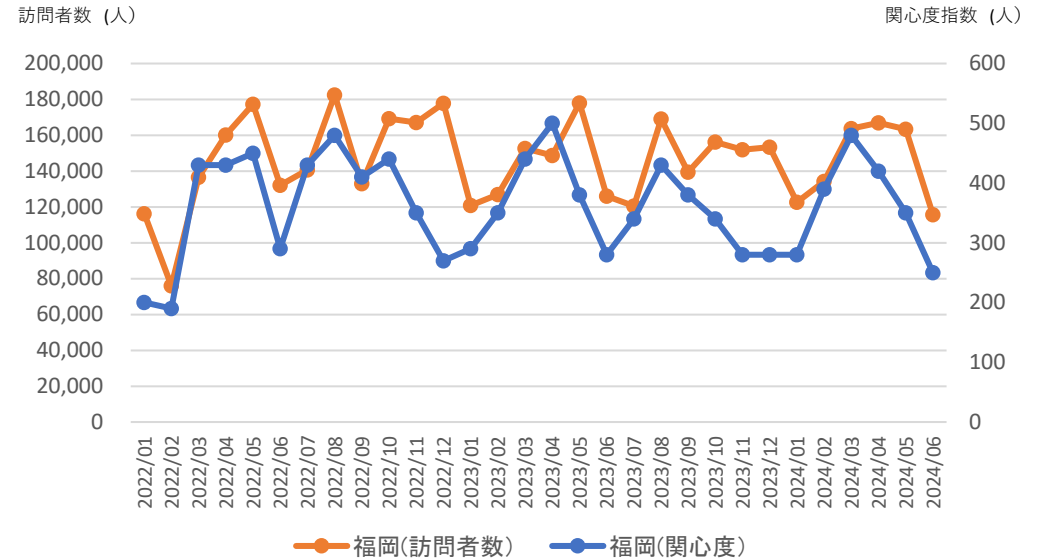
# 訪問者数・関心度指数の相関関係

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が一部異なります。

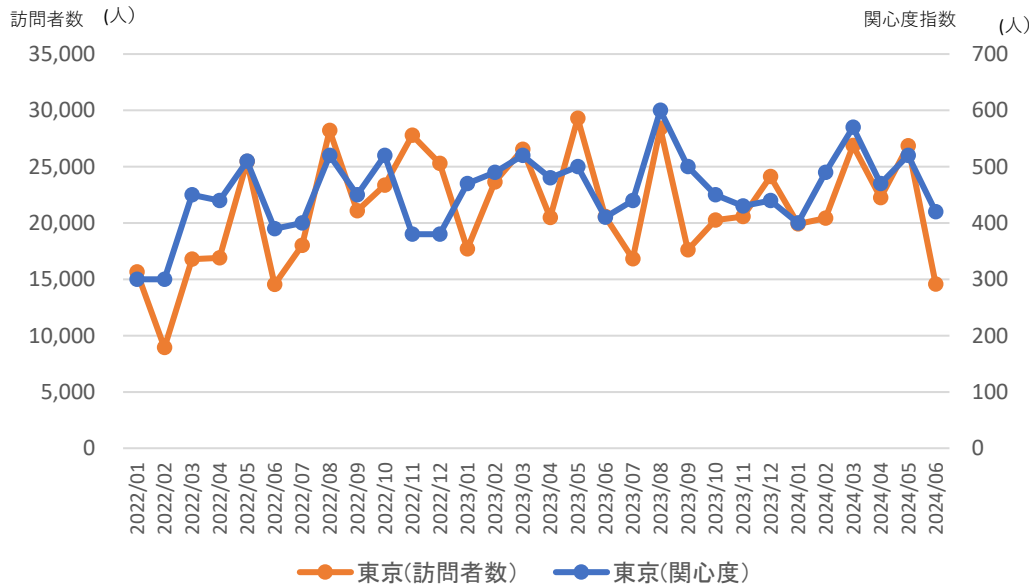
### from長崎県



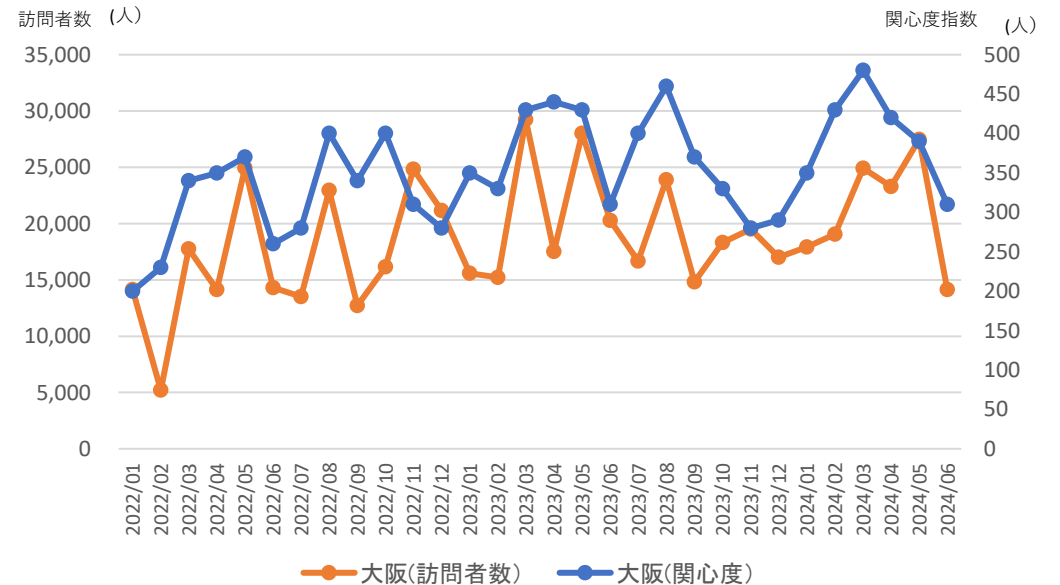
### from福岡県



### from東京都

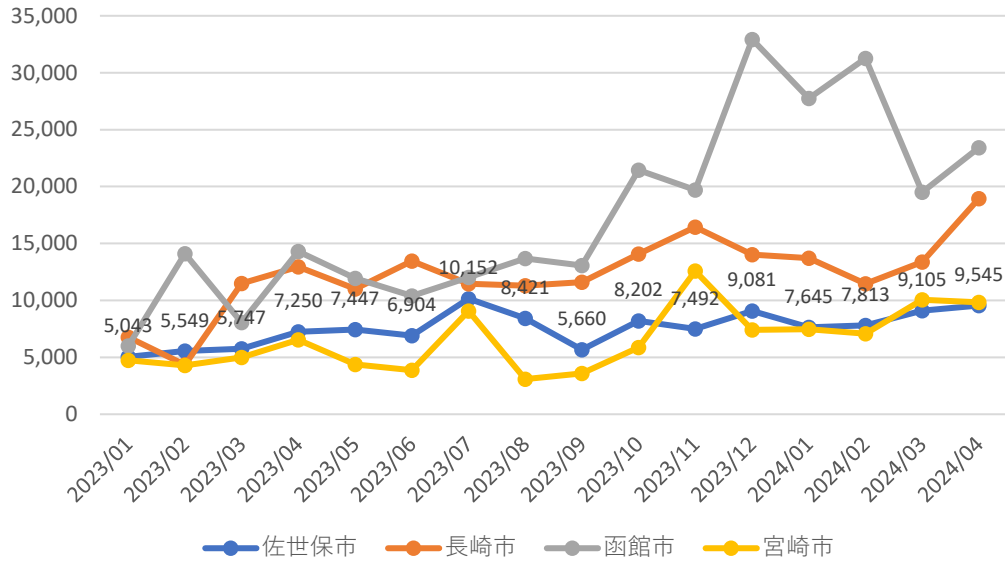


### from大阪府

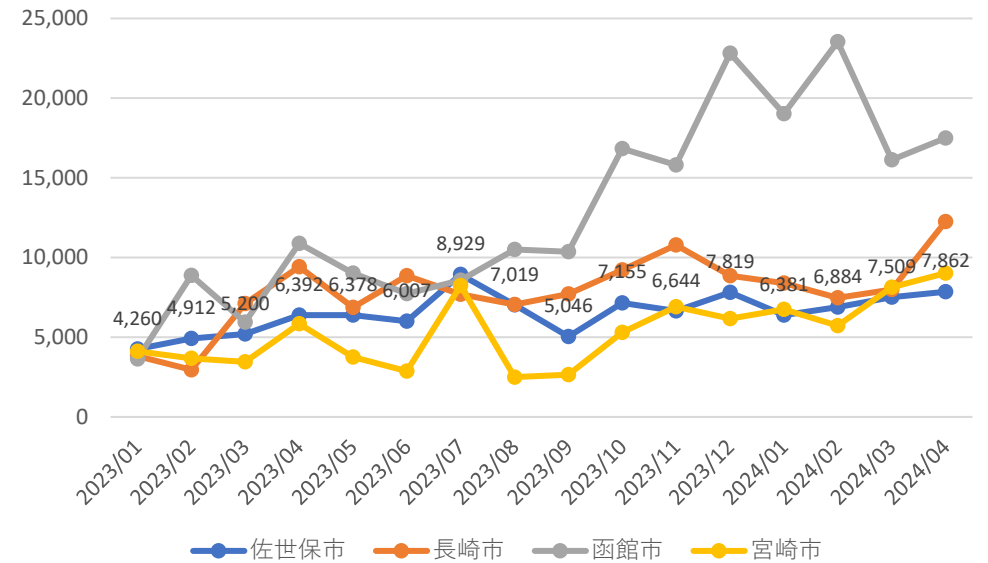


# (参考) 外国人宿泊動向・客室稼働率

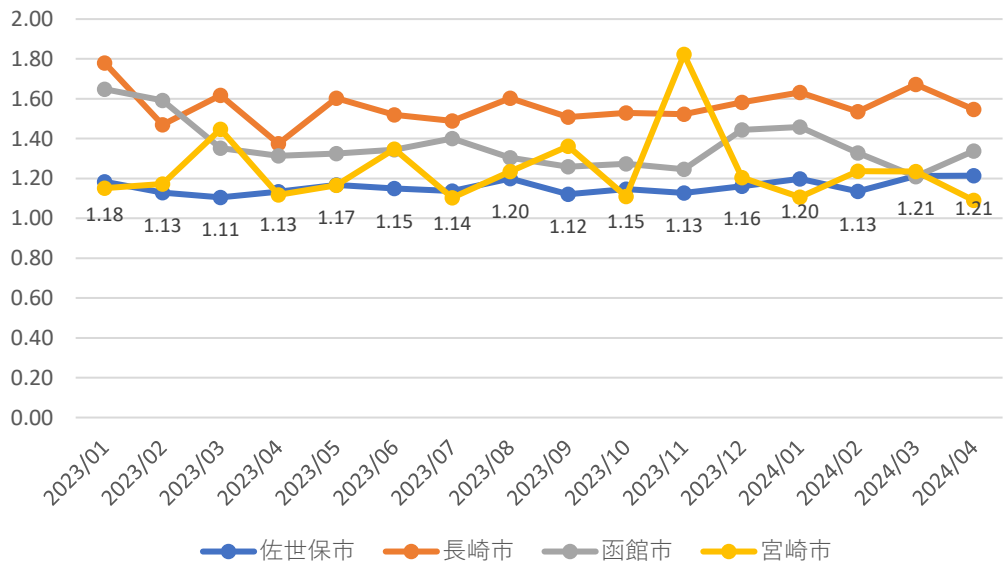
外国人延べ宿泊者数 (人)



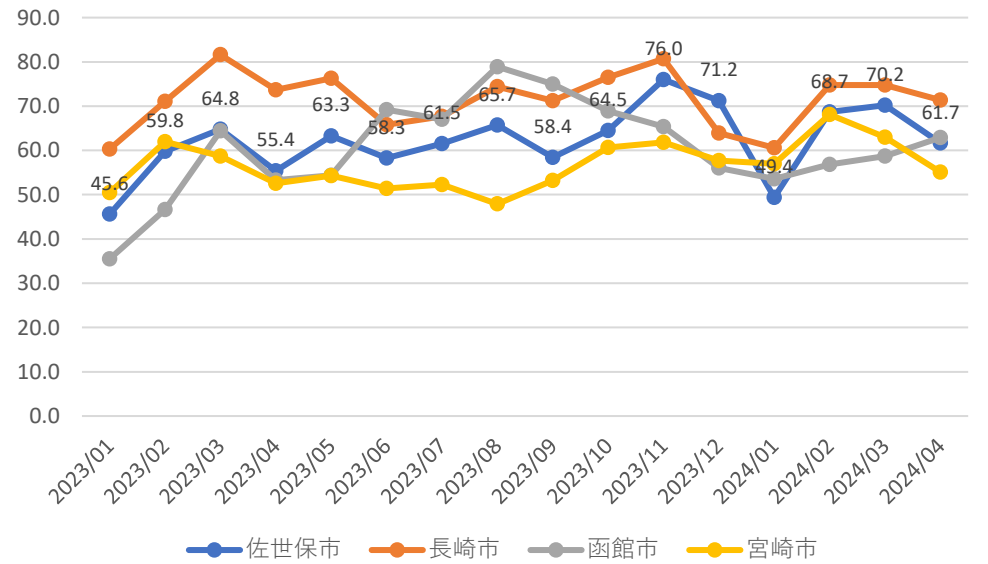
外国人宿泊者実数 (人)



外国人平均宿泊数 (泊)



客室稼働率 (%)



資料) 宿泊旅行統計調査(2024年7月時点の最新データより)

## 佐世保観光マーケティングレポート 2024年7月号

発行者: 公益財団法人佐世保観光コンベンション協会

(データ分析・提供・編集協力): 公益財団法人ながさき地域政策研究所

【ご注意: 本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、公益財団法人佐世保観光コンベンション協会の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます。予めご了承ください。
- 本資料は弊局が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまのご判断でご利用ください。